

別記様式第2号（第7条関係）

令和〇〇年〇〇月〇〇日

記入例

東濃西部看護師資格取得支援修学資金連帯保証書

東濃西部広域行政事務組合 管理者  
多治見市長 高木 貴行 様

〇すべて手書き〇

私たちは、下記の申請者の連帯保証人となり、東濃西部看護師資格取得支援修学資金貸付規則の規定を遵守し、修学資金の返還の義務が生じたときは返還の債務を本人と連帯して負担します。

申請者	氏名	広域 花子
	住所	〇県〇市…マンション名〇〇〇号室

申請者の直筆

連帯保証人	氏名	広域 太郎 印	生年月日	昭和〇〇年〇月〇日
	住所	〇県〇市〇町〇丁目〇番地	電話番号	〇〇〇〇-××-△△△△
	職業又は勤務先	自営業	本人との続柄	父
連帯保証人	氏名	広域 土岐子 印	生年月日	昭和△△年△月△日
	住所	△県△市△町△丁目△番地	電話番号	×××-△△△-〇〇〇〇
	職業又は勤務先	公務員	本人との続柄	叔母

- 備考
- 1 連帯保証人のうち1人は、必ず同居の家族以外の方にしてください。
  - 2 連帯保証人は、実印を押印し、印鑑登録証明書を添付してください。
  - 3 連帯保証人による保証の極度額は、192万円とします。

連帯保証人本人が記入・実印を押印すること。保証人同士は生計が別であること。